

ガスト全店で使い捨てプラスチック製ストローを廃止 ストローが必要なお客様にはバイオマスストロー™*をご提供 2019年以降、他の業態でも順次廃止し、2020年までに全廃

株式会社すかいらーくホールディングス(本社・東京都武蔵野市、代表取締役会長兼社長・谷 真、東証一部:証券コード3197)は、本日よりガスト全1,367店でドリンクバーに常備している使い捨てプラスチック製ストローを廃止します。特にご要望があった場合には、トウモロコシを原料とした生分解性のバイオマスストロー™をご提供します。

当社は、プラスチックごみの不適切な廃棄が世界的に深刻な環境問題となる中、日本最大のレストランチェーンとしてその削減に取り組むことが社会における重要なステップになると考え、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでに、全業態の使い捨てプラスチック製ストローの使用を順次廃止することを2018年8月に発表しております。

2018年9月より、都内の一部店舗でストロー廃止の実験を開始するとともに、ご要望に応じて提供するストローの素材として、紙、生分解性素材、食材等の代替品の導入を検討の結果、生分解性のバイオマスに決定しました。

バイオマスは、土中の微生物により最終的に水と二酸化炭素に分解されます。焼却した場合でも有害物質が発生せず、原料となる植物が光合成により二酸化炭素を吸収するため大気中の二酸化炭素の量が変わらないことから、地球温暖化防止に貢献すると考えられます。

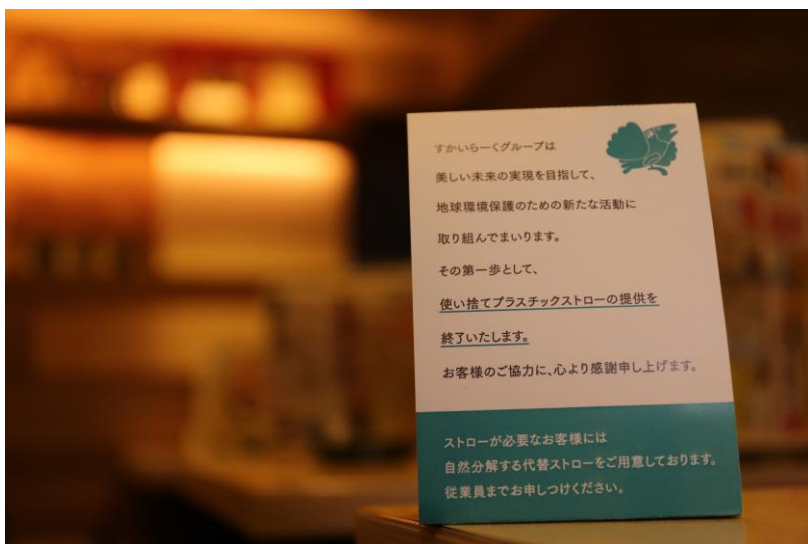
すかいらーくグループは、事業を通じたSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を重要課題と位置づけ、サステナビリティと社会価値増大を実現するため、さまざまな取り組みを行ってまいりました。店舗照明におけるLED導入および従業員一丸となった省エネ・節水活動に加え、設備機器のメンテナンスや最新の省エネ機器導入による電気・水使用量の削減(8年間で約20%削減)、製造・物流におけるCO₂の削減(直近の6年間で20%以上削減)などを着実に実施してまいりました。

今後も安全・安心な食の提供を通じて地域社会に貢献するとともに、廃棄物やエネルギー問題による環境破壊に関するお客様の懸念が高まり続けることを踏まえ、地球環境保全にも積極的に取り組んでまいります。

※バイオマスストロー™は、当社が所有する商標です(商標登録出願済)。



全国のガスト 1,367 店でドリンクバーの使い捨てプラスチック製ストローを廃止



地球環境保護に対するお客様へのご協力をお願いする POP を各テーブルに設置

【企業情報】

- 商号 : 株式会社すかいらーくホールディングス (SKYLARK HOLDINGS CO., LTD.)
 代表者 : 代表取締役会長兼社長 谷 真
 事業内容 : フードサービス事業全般、その他周辺事業
 上場市場 : 東京証券取引所第一部 (証券コード 3197)
 グループ店舗数 : 国内グループ 3,147 店 海外を含む 3,203 店 (2018 年 11 月 30 日現在)

【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス GEO オフィス
 広報担当: 横田、北浦 TEL: 0422-37-5310 E-MAIL: pr@skylark.co.jp